

平成20年6月29日

江戸川区マンション管理組合セミナー
資料

バームハイツ西葛西自治会
関根 弘二

家具の転倒防止とコミュニティ

本日、ご紹介する内容

1. マンション自治会発足の経緯
2. 管理組合との協力関係
3. マンション内コミュニティ形成の施策
4. 防災活動

1. マンション自治会発足の経緯

1) バームハイツ西葛西

- ・ 築22年の分譲マンション
- ・ 総戸数218 うち賃貸27戸

2) 自治会発足の経緯

- ・ 販売時点では自治会組織なし
- ・ 平成15年4月、管理組合主導で自治会設立準備着手
 - ▶ 自治会設立の目的は防犯・防災と住民間のコミュニケーション向上
- ・ 平成16年8月、自治会設立
 - ▶ 管理組合と連携した生活環境の向上、全員参加型を謳う

2. 管理組合との協力関係

1) コミュニティ形成支援

- ・ グリーンレンジャー活動

2) 共有設備の提供

3) 防災活動での協力

- ・ 防災訓練の共同開催（年1回）
- ・ 防災関連備品購入依頼（自治会→管理組合）
- ・ 防火対策委員会の共同設置

4) 人材交流

5) 財務的な活動支援（今後）

3. マンション内コミュニティ形成の施策

マンション内の人のつながりを通じた信頼と安心の土壌（コミュニティ）づくりを自治会活動の基盤とする活動モデル

- 1) コミュニティづくり
 - ・ 年間を通した行事開催（年6回）
 - 2) 季節の飾りつけ
 - ・ 季節感のある、マンション玄関エントランスの飾り付け
 - 3) 環境整備
4. 防災活動
- 1) 防災訓練
 - ・ 年1回実施
 - ▶ 消火訓練、救急訓練が中心
 - ▶ 震災対策は過去、阪神・淡路大震災体験者の講演、「防災対策マニュアル」配布、起震車による地震体験を実施
 - 2) 大震災対策
 - ・ 自助/共助/公助と時間軸のマトリクスで震災対策を検討
 - ・ 現状では、自助についての情報提供しか手がまわっていない
 - ・ 昨年、自助の支援として家具転倒防止工事の斡旋を実施
 - ・ 共助については検討に着手（マンション・ライフラインの情報整理から）
 - 3) 家具転倒防止工事の斡旋
 - ・ 目的
 - ▶ 大震災発生時の家具転倒による、圧死・負傷等の被害削減
 - ・ マンション全戸を対象とした江戸川区モデル事業
 - ▶ 住宅改善相談連絡会、熟年者住まいのボランティア推進協議会、江戸川区住宅課のご協力で実現
 - ・ 工事実施
 - ▶ 平成19年2月10日から2月28日
 - ・ 工事内容
 - ▶ 標準工事
受け木とL字金具使用で1～5箇所転倒防止工事
 - ▶ テレビ、冷蔵庫
ベルト式器具による固定
 - ▶ 65歳以上の熟年者のみの世帯は特別に無償にて工事実施
 - ・ 工事実績
 - ▶ 36世帯が家具転倒防止工事申し込み

以上